



国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリークラブ

2022-2023 年度

会報

原点回歸



2023. 01. 25 第1448回 例会

No. 36-20

2023. 02. 01 発行

【司会】 SAA・親睦委員会 田崎 博実

先ほどのタウンニュースには峯岸会員も大きく載っておりますので回覧した時にご覧ください。

新事務局の合鍵は三つありまして東和が一つ、幹事が一つ持つことになりましたので用事のある時はお申し出ください。

◎開会点鐘 会長 堤 香苗

◎ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
ソングリーダー 菊池 敏

◎次年度会務報告 会長エレクト 福岡 均

◎会務報告 会長 堤 香苗



シャーロットが吉本セカンドホストファミリーに1月末移動します。菊池副会長には本当にご協力頂き有難うございました。

次年度ガバナー

補佐を多摩グリーンから選出するにあたり理事会では遠藤二郎会員をご推挙して行こうと考えております。他の方の推薦その他ご意見等ございましたら2月1週目の例会までにご意見ください。

もう一つタウンニュースに京王プラザホテルの幕が閉じるに当たり阿部会員の枠がしっかりと載っております。その横にグリーンの事務局と例会場が移動になりましたと掲載してあります。

今年の8月30日にガバナー公式訪問が確定致しました。多摩ロータリークラブと多摩グリーンロータリークラブと合同でやることになりまして、会場はまだ確定しておりません。

今年の3月に次年度のクラブ運営連絡会議を開催する予定になりまして、スケジュール的にその前に議論すべきことがある中、急ではありますが来週の2月1日にクラブ協議会を開催致します。議題としては奉仕プロジェクトについてどのように何をしていくかを決めたいということと、もう一つ、今のグリーンの実態に合わせて委員会の組織の改編を考えたい、この2点について話しをさせて頂きたいと思います。本日の第一回の被選理事会で以上のような議論となりました。

【 委員会報告・その他 】

◎各委員会報告

◎幹事報告 幹事 大槻 一夫

配布物

会報 第1447回

回覧物 ハイライトよねやま

PBG50周年を祝おう お知らせ

◎出席報告 出席奨励委員会 足立 潤三郎

会員総数 22名

出席義務免除者 5名

出席者数

出席義務者 12名

出席免除者 3名

計 15名 出席率 15/22

75.00%

※他クラブ例会変更は事務局までお問い合わせください

例会場 京王プラザホテル多摩 例会日 水曜日 12:30～ 月最終例会 18:30～

事務局 〒206-0033

多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号

TEL 042-372-6463 FAX 042-372-6491 Eメール tokyotamagrc@gmail.com

会長 堤 香苗 幹事 大槻一夫

会報・記録委員長 田崎博実 副委員長 三田みよ子

委員 森本由美 入沢修自 伊藤綾乃 福岡均 遠藤二郎 田村豊

HP: <https://www.tama-green.jp/>

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 林田 敏誠

堤 香苗 寒いですね このさん本日は卓話よろしくお願ひします
大槻 一夫 昆野様 卓話宜しくお願ひいたします
萩生田政由 今夜はとても寒いです
峯岸 忠 最強の寒波 体にこたえますね
昆野様卓話よろしくお願ひします
入沢 修自 初の夜例会です 飲みすぎないようにしましょう
足立潤三郎 全国各地で大雪、最強寒波による影響が出ています 東京は雪降らなくよかったですね
伊藤 綾乃 昆野様 ようこそいらっしゃいました 卓話どうぞよろしくおねがひいたします
阿部 亮一 京王プラザホテル多摩は 皆様に見送られながら 1 月 15 日営業を終了いたしました 32 年間ほんとうにありがとうございました
伊澤ケイ子 昆野様卓話ありがとうございます
菊池 敏 寒さ厳しい今週ですが ガンバロー
田崎 博実 本日 このあと仕事です
林田 敏誠 大寒波 大渋滞で困ります

本日の合計

¥16,000 (累計402,000円)

◎卓話者紹介 プログラム委員長 伊藤 綾乃

◎卓話

社会企業家・TEAM社会企業家 主宰 昆野 直樹 様

演題：「私の3.11」



私は 3.11 で家族を 5 人亡くしました。両親と兄二人と兄の奥さん、その 3.11 直後から今に至るまでの私に起きたことのお話をさせていただきます。今日お伝えしたいのは 3.11 で私に何が起き何に気付き、何を考え何をし

てきたのか、そして今私は何を伝えたいのか、こういったことについてお話をしたいと思います。2011 年 3 月 12 日午前 7 時 (3.11 の翌日の 7 時です)、NHK のニュース映像が流れましたのでその画像をご覧いただきたいと思います (放送内容は割愛します)。最後に SOS のグラウンドが見えましたが赤丸が私の家があったところ、その他病院や防災庁舎、山の方に波が行った。私の実家の店舗部分、3 月 23 日私が初めて南三陸に入った時の写真です。右手に木造の母屋があったのですが既に流されて鉄筋コンクリートの店舗部分だけが残っています。屋上では二人自衛隊員がいて捜索しています。防災対策庁舎の屋上に 40 人くらいいた、手前は瓦礫とか流れてますが河です、6 分後に屋上より 2 メートル高い所に波が来て、ポールの上に一人しがみついている。今度は波が引いた後の写真、今度は 10 人が残っている、防災庁舎の所で 30 人位の人が亡くなった。私に起こった出来事を時系列的にお話ししますと 14:46、上野に自分の会社がありまして近くのスタバに居た。戻ってニュースを見たら仙台と名取市、名取川に物凄い波が押し寄せていて私の思い込みでは全員避難してると思ってた、一晩中連絡して時々留守電に切り替わったりして電波の状態が良くなかったのかなと思ってた、午前 2 時頃に南三陸の同級生からメールがあつて壊滅だと。一睡もできずに朝のニュースを見ました。町は壊滅的だけど人の安否は別だろうと思い込んでいた。仙台の兄から連絡があつて 16 日、父の遺体が発見された。家族 5 人は別の所に避難した。遺体安置所に行って礼服を持って行ったが着れなかった。その後に長男の遺体確認、母と三男と義理の姉の手掛かりはなかった。遺体を閲覧する所があつてそこで閲覧するんですが、遺体の損傷が激しくなって見ても分からない。親父の代からこの町で商売やり始めて墓、遺影もなかった。その後 5 人の全員が載ってる写真が奇跡的に出て来ました。DNA 鑑定に回して身元確認をしました。長男の遺骨は見つかって納骨しましたが残り 3 人は納骨できず空箱の状態、それに 1 年ほど手を合わせたのが一番むなしかった。

心も悶々として来て視線も下向きになり、散歩してる時、私は何を考えてるんだろうと立ち止まった。全て自分のことだというメッセージが返ってきた。自分のことで行き詰ってたという情けない恥ずかしい気持ちになった。それ以降は自分のこと以外に目を向けることを決心した。私にしかできないことは何か、そればかり考えて、まずは復興市をやった。1年後 DNA 鑑定結果が出てやっと5人の遺骨が揃った。地元の寺に墓を建ててやっと葬式が出来た。以降試行錯誤の連続、それが生きるということなのかなと未だに思ってます。



3.11 という歴史的転換点で使命があるんだろうと思った。ありがたみが自分を生かし関係性を変える、ボランティアでの喜びや感動、日常の生活で出会えれば社会はきっと良くなるんだろう。これは社会起業家の活動の原点になるのかなと。大人は子供たちの世界をより良くするために、大人はもっとしっかりしろという話しですね。心の底から楽しく生き働く大人こそが社会を良くする原動力になる、そんな気付きを得ました。その後コロナパンデミックが起きて去年2月24日には戦争が始まりました。今命があなたと生きている、命というものがどういうものなのか、色々本を読んだりしてるところです。その延長で私にしかできないことの試行錯誤を作りました。仕事の延長線上で役に立っていないか、もう一方で社会起業家としての活動、社会的な活動をされてる53人にインタビューしたり、色々な食品とかカキ、生わかめを提供して共感市というのをやっている。あなただけの情報発信基地。人材を育て

て行くシャカ道場を開設。共同共生する人材が育まれればあなたの命が輝く生業を出会い社会ビジネスを軌道に乗せる実践の場。これから何をしていきたいかという南三陸でこれまでの延長線上でコラボを促進したい。世界的に知名度を高め新たなビジネスの可能性、ESG 投資に対しての投資家の注目度。最後に社会起業家と言うもう一つの生き方があるということを知ってもらいたいと思い本を書きました。誰を生きてる、皆さん本来の自分を生きてますか。ざっと急ぎ足で話しましたが私からの話しは以上です。

◎閉会点鐘

会長 堤 香苗

私たち自身が豊かになれることがロータリークラブの素晴らしい所じゃないかなと。その中で、ある意味お辛い経験だった3.11のお話し、私たちが他人事になってしまうことは違うんじゃないか、ポリオにしても何にしても行動ありきのロータリアンでありたいなと思いました。貴重なお話し有難うございました。

【今週の担当 福岡 均】